

平成 16 年度調査の粗集計について

1. 粗集計の概要（患者特性調査票）

本資料では、第 1 回調査説明会参加病院を中心に 3 月 7 日までに回収された患者特性調査票に関して集計を行った。

集計の対象は以下のとおりである。なお、最終的な調査対象病院数の見込みは、90 病院である。

図表 集計対象数（3月7日時点回収分）

病棟種別 (算定入院料種別)	集計対象数				
	病院数	病棟数		患者数	
療養病棟入院基本料を算定している病棟 (以下、医療療養)	53 病院	37 病棟	39.4%	1,616 人	41.5%
療養型介護療養施設サービス費を算定している病棟 (以下、介護療養)		26 病棟	27.7%	1,093 人	28.0 %
特殊疾患療養病棟入院基本料(1,2)を算定している病棟 (以下、特殊疾患療養)		16 病棟	17.0%	622 人	16.0 %
一般病棟入院基本料Ⅱ群3を算定している病棟 (以下、一般病棟Ⅱ群3)		4 病棟	4.3%	115 人	3.0 %
回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している病棟 (以下、回復期リハビリ)		11 病棟	11.7%	452 人	11.6 %
合計		94 病棟	100.0%	3,898 人	100.0 %

2. 粗集計項目

患者特性調査票より収集されたデータを以下の項目について集計した。集計にあたっては、入院患者特性が異なることが想定されるため病棟種別（算定入院料種別）に集計した。

図表 患者特性調査の集計項目一覧表

A. 基本属性		
集計項目	設問番号	今回集計分
1 性別	FS 3	○
2 年齢	FS 4	○
3 在院日数	FS 6	○
4 入院する前の居所	I 1	○
5 入院した背景	I 2	○
6 障害者手帳の保有状況	I 7,8,9	
7 退院（転棟）先の見通し	XⅢ 1	
8 退院（転棟）までの日数	XⅢ 2	
9 家族等への介護の期待	XⅢ 4	
B. 疾患名		
集計項目	設問番号	今回集計分
10 疾患名（うち主傷病名）	Ⅵ 1,3	○
11 主傷病発症後経過日数	Ⅵ 5	
12 感染症名	V 2	
C. 症状		
集計項目	設問番号	今回集計分
13 症状の種類	Ⅶ 1	
14 痛みの有無・頻度	Ⅶ 2	
15 状態の安定性	Ⅶ 3	○
16 体重の変化	Ⅷ 1	
D. 提供されている医療の内容		
集計項目	設問番号	今回集計分
17 医師による直接医療提供頻度	I 3	○
18 看護師による直接医療提供頻度	I 4	○
19 医師の指示変更の頻度	XⅡ 4	
20 注射・点滴を受けた日数	X 1	
21 注射・点滴の種類	X 2	
22 処置・治療の内容	XⅡ 1	○
23 検査の種類別実施状況	XⅡ 5	
24 麻酔の種類別、手術の実施状況	XⅡ 6	

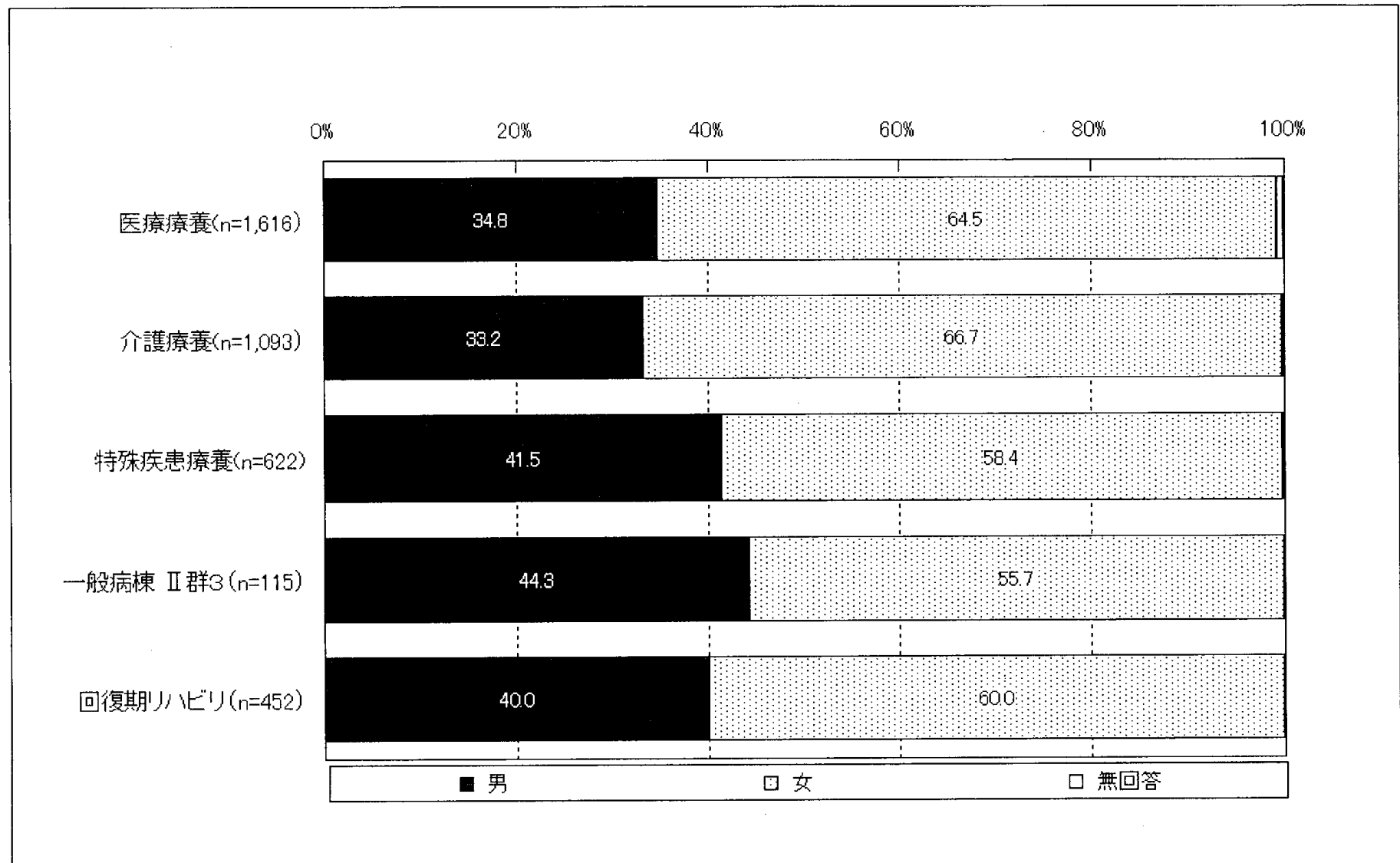
E. 提供されている医療の内容 (つづき)		
集計項目	設問番号	今回集計分
25 薬効別、薬剤使用量	XIV	
26 向精神薬の種類別、使用日数	XII 2	
27 特定保険医療材料の種類別、使用量	XVI	
28 リハビリテーションの必要性	XI 1	○
29 リハビリテーションが必要な疾患が発症してからの日数	XI 1	
30 実施したリハビリテーションの種類	XI 2	○
31 看護師によるリハビリテーションの実施状況	XI 3	
32 身体抑制の状況	XII 3	
33 栄養摂取の方法	VIII 2	○
34 衛生材料等の種類別、使用量	XV	
F. ADL、認知症の状況		
集計項目	設問番号	今回集計分
35 要介護度	I 5	○
36 厚生労働省「障害老人の日常生活自立度判定基準」	I 6	○
37 厚生労働省「痴呆性老人の日常生活自立度判定基準」	I 7	○
38 ADL 自立度	V 1	○
39 ADL の変化	V 2	
40 立ち上がり	V 3	
41 片足での立位保持	V 4	
G. 記憶・認知の状況		
集計項目	設問番号	今回集計分
42 意識障害の有無	II 1	○
43 短期記憶の状況	II 2	
44 日常の意思決定を行うための認知能力	II 3	○
45 せん妄の兆候・混乱した思考・意識	II 4	
46 認知状態の変化	II 5	
H. コミュニケーションの状況		
集計項目	設問番号	今回集計分
47 自分を理解させることができる	III 1	
48 コミュニケーションの変化	III 2	
I. 気分と行動の状況		
集計項目	設問番号	今回集計分
49 うつ状態、不安、悲しみの気分の兆候	IV 1	
50 問題行動の有無	IV 2	
51 問題行動の変化	IV 3	

J. 皮膚の状態		
集計項目	設問番号	今回集計分
52 褥瘡・潰瘍のステージ別数	IX 1	
53 褥瘡・潰瘍の種類	IX 2	
54 褥瘡・潰瘍以外の皮膚の問題	IX 3	
55 皮膚のケアの状況	IX 4	
56 足の問題とケアの状況	IX 5	
K. ケアニーズ		
集計項目	設問番号	今回集計分
57 ケアニーズの変化	XⅢ 3	○
L. 診療報酬の状況		
集計項目	設問番号	今回集計分
58 算定している入院料の種類	FS 10	
59 診療報酬の算定（加算含む）状況	FS11	
60 特定患者の該当状況（在院日数 90 日超のみ）	FS12	
61 特定療養費該当状況（在院日数 180 日超のみ）	FS13	

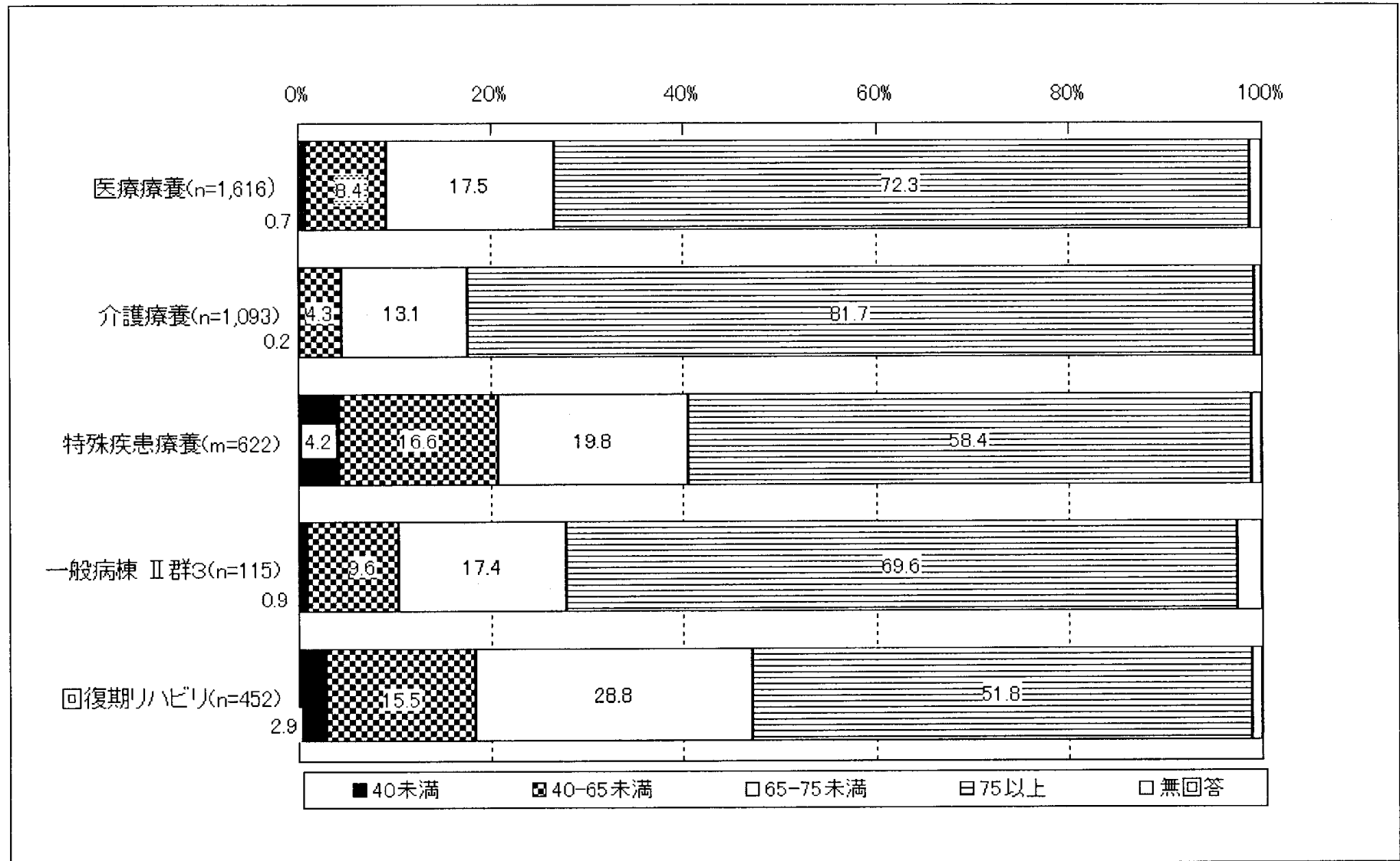
3. 粗集計結果（患者特性調査票）

前述の「患者特性調査の集計項目一覧表」に沿って粗集計結果を示す。

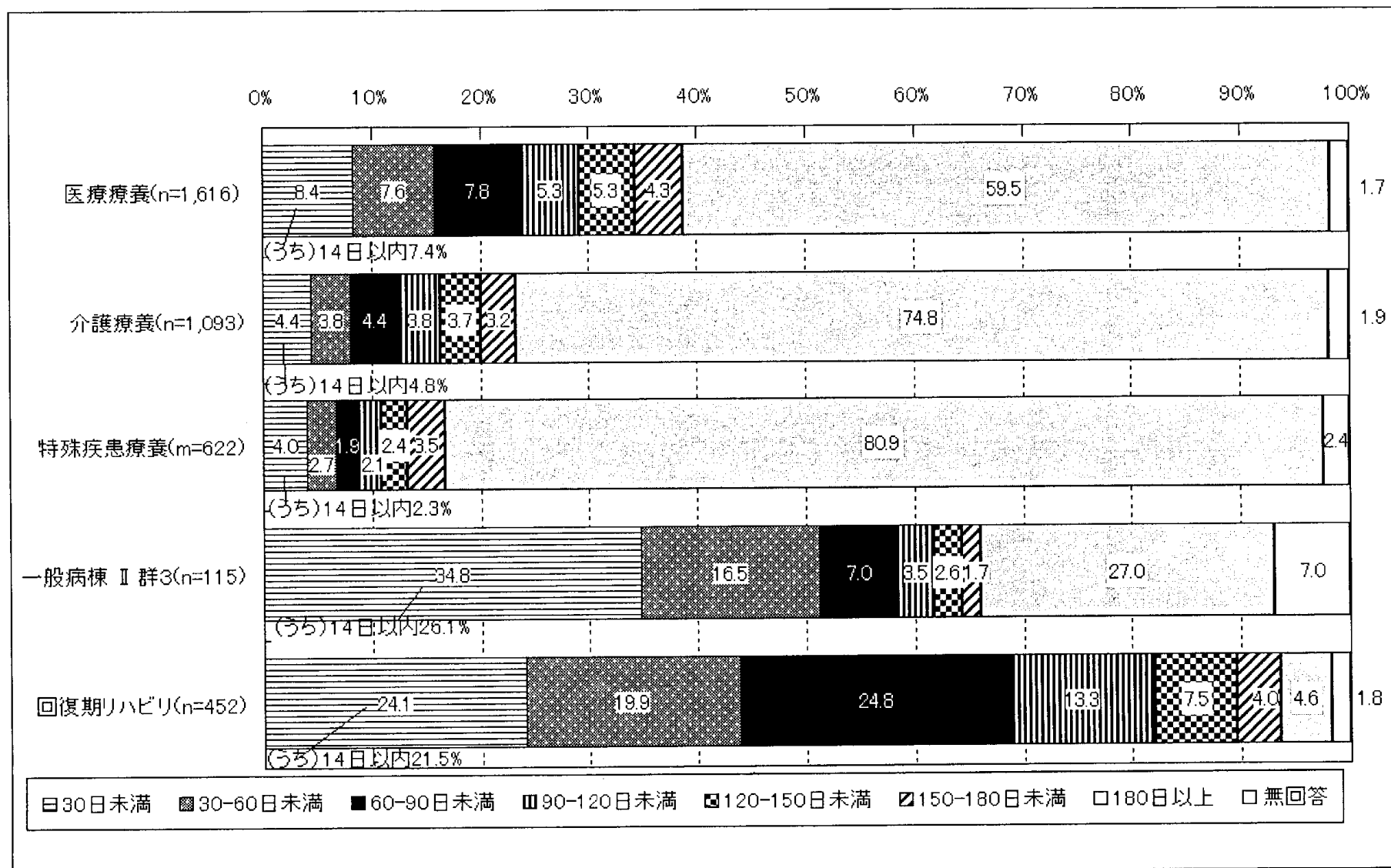
1) 性別【調査票F S 3】



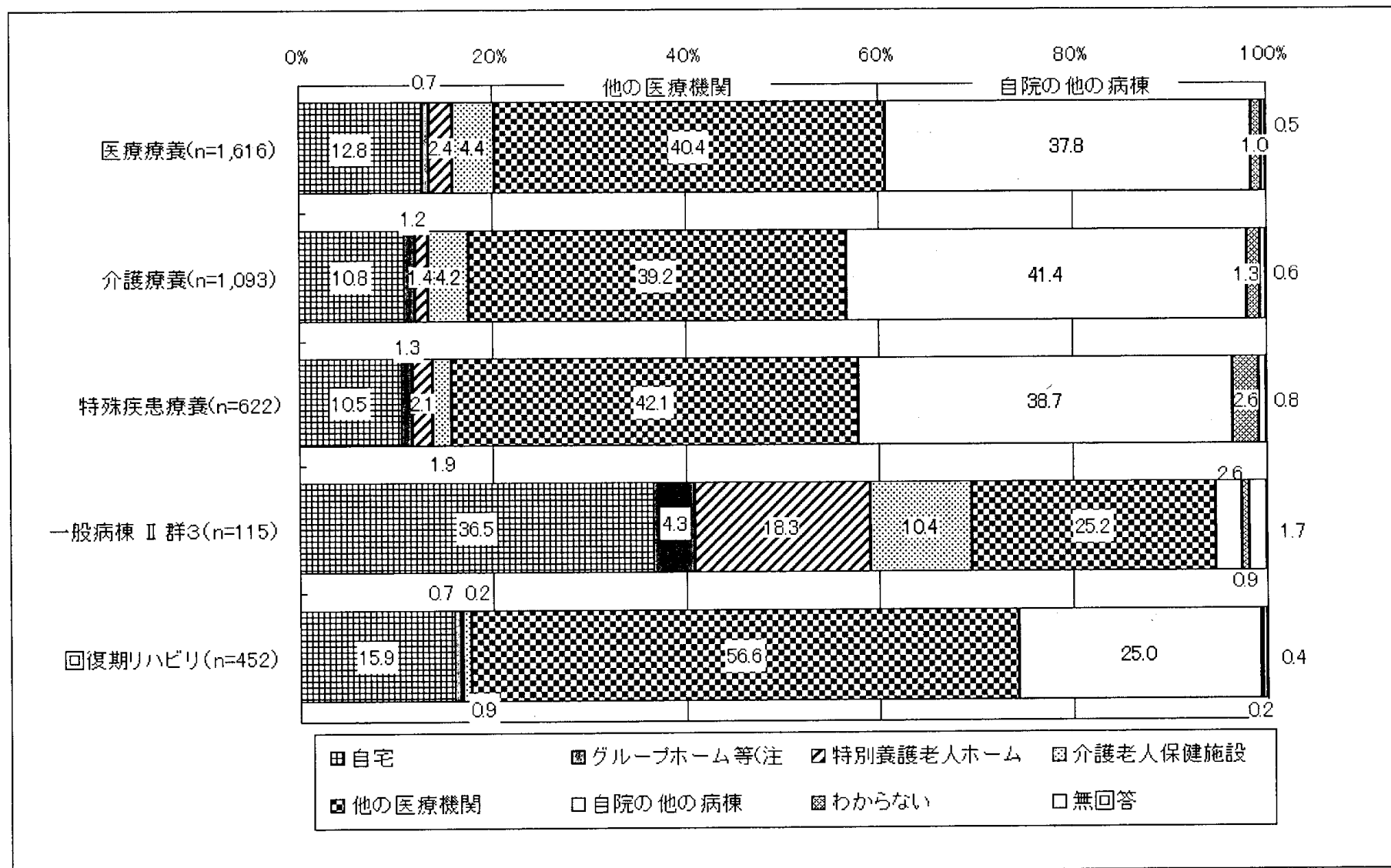
2) 年齢【調査票F S 4】



3) 入院（転棟）日から調査日までの日数（調査時点の在院日数）【調査票F S 6】

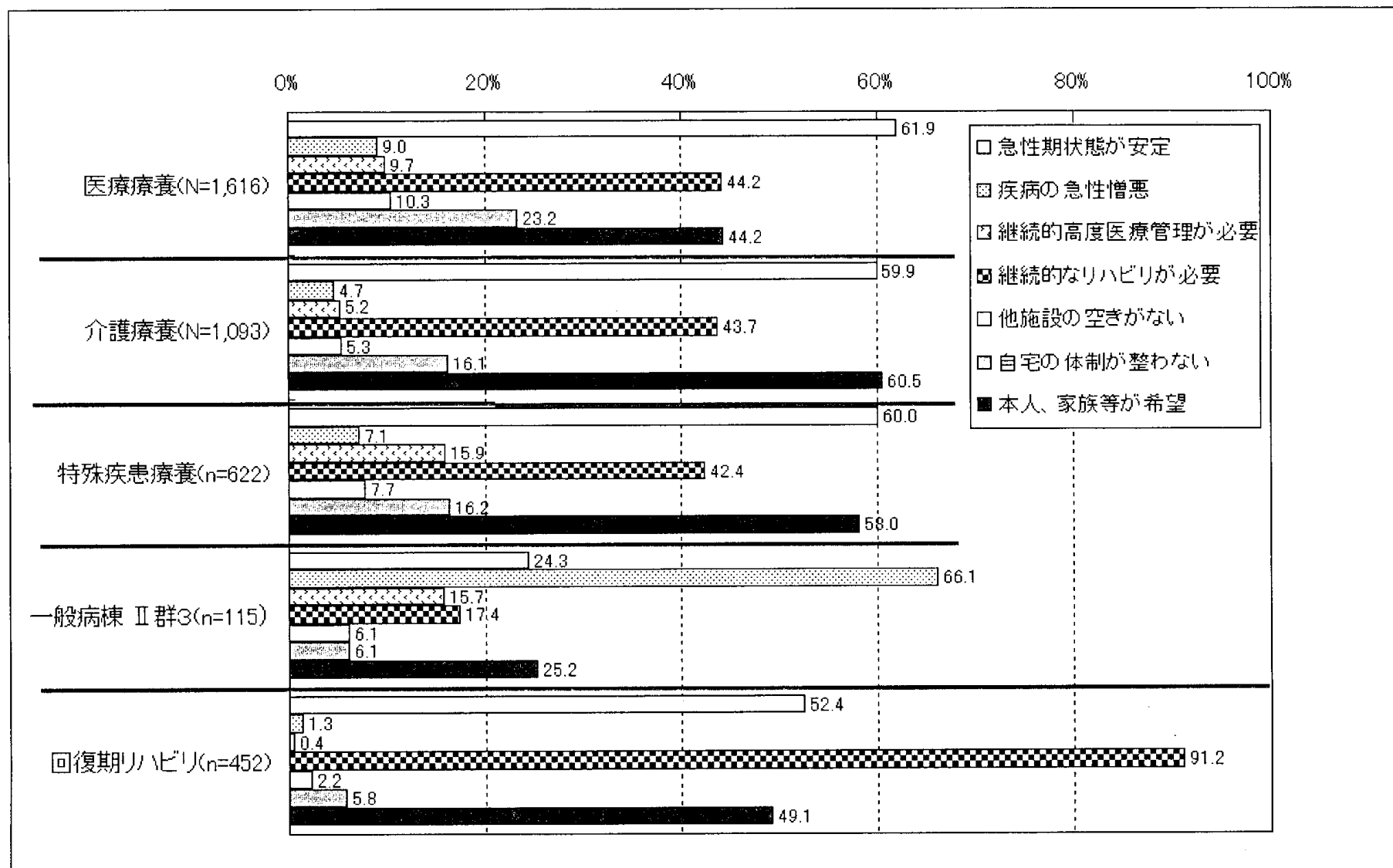


4) 入院する前の居所：単数回答【調査票Ⅰ 1】



注：グループホーム等＝グループホーム、有料老人ホーム、ケアハウスの合計

5) 入院（転棟）した背景：複数回答【調査票 I 2】

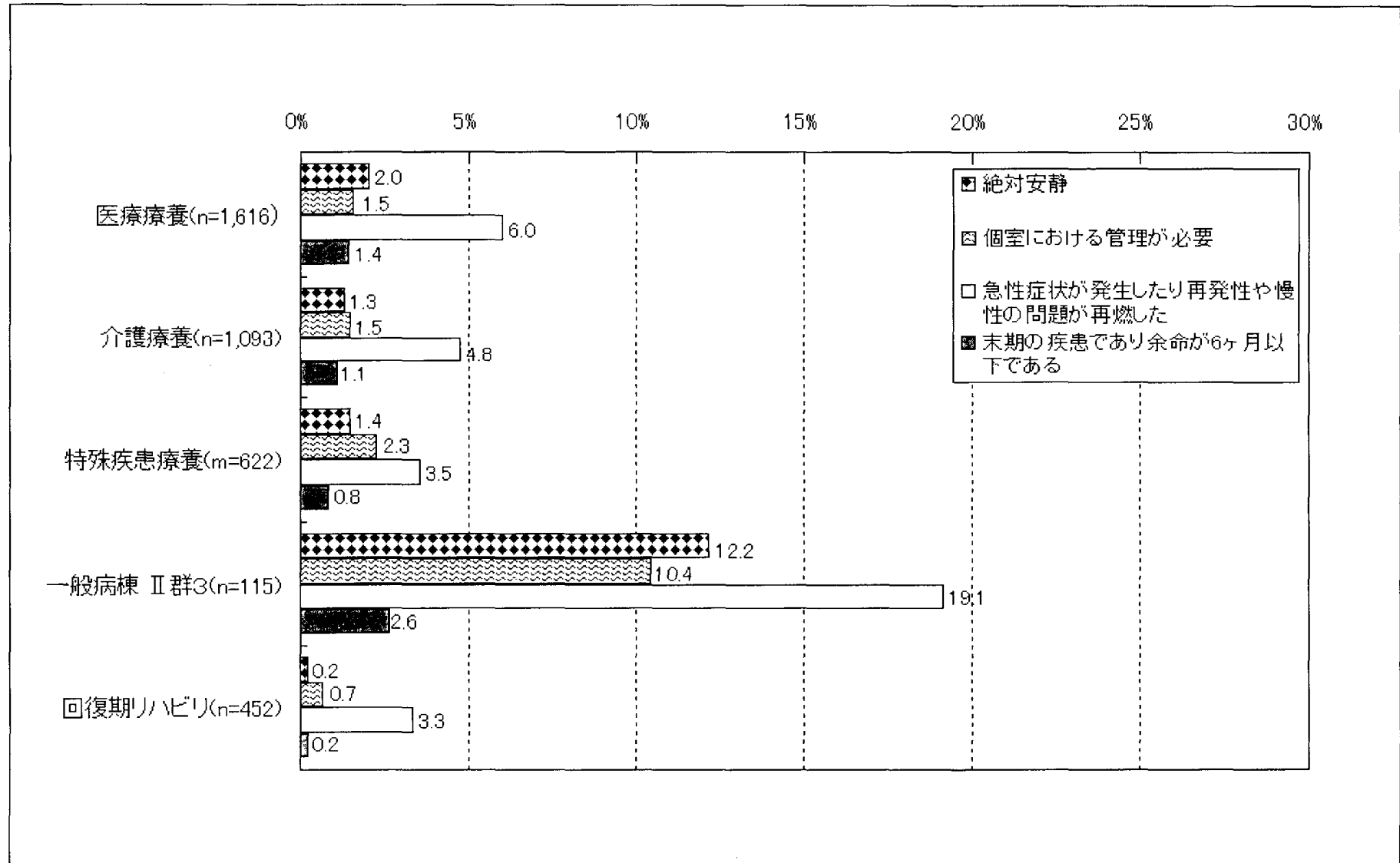


6) 疾患名：複数回答【調査票Ⅵ 1】

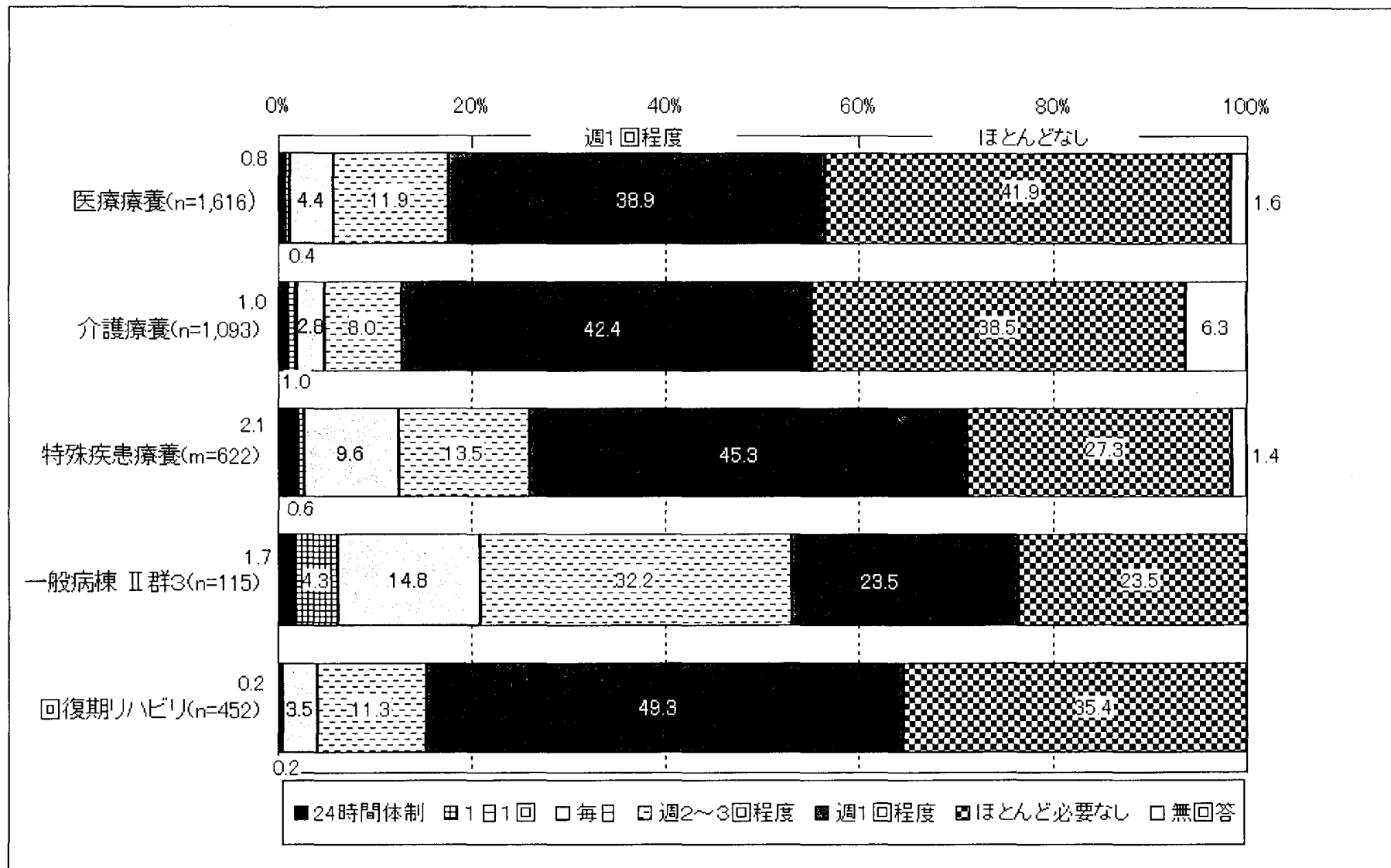
	医療療養 n=1,616	介護療養 n=1,093	特殊疾患療養 n=622	一般病棟Ⅱ群3 n=115	回復期 リハビリ n=452
脳梗塞	36.2	46.8	37.9	29.6	41.2
高血圧症	19.6	22.3	18.0	11.3	45.8
アルツハイマー病以外の痴呆症	20.7	26.8	16.6	7.8	10.8
片側不全麻痺／片麻痺	12.2	16.9	17.4	8.7	33.2
脳出血	12.9	14.5	22.2	6.1	20.8
糖尿病	13.2	13.7	14.6	14.8	14.6
うっ血性心不全	9.7	10.9	13.0	10.4	4.9
大腿骨頸部骨折	7.4	10.5	4.7	6.1	20.4
虚血性心疾患	7.4	8.1	6.4	6.1	3.8
失語症	4.2	7.0	8.7	2.6	9.3
アルツハイマー病（アルツハイマー型痴呆）	5.0	9.8	5.9	3.5	1.5
不整脈	5.3	5.9	7.2	5.2	5.8
パーキンソン病関連疾患	5.6	4.8	9.6	2.6	2.9
がん（悪性腫瘍）	5.8	6.3	3.2	6.1	1.5
四肢麻痺	2.4	3.1	15.3	2.6	3.1
その他の骨折	3.8	2.7	1.9	5.2	10.6
脊椎圧迫骨折	3.5	6.9	1.4	2.6	1.8
肺気腫／慢性閉塞性肺疾患（COPD）	3.0	3.7	4.7	5.2	3.1
喘息	2.5	2.5	1.6	2.6	2.9
その他の神経難病*	1.2	0.8	9.0	0.0	0.2
脊髄損傷	1.5	1.4	4.2	0.0	1.1
脳性麻痺	0.6	0.5	0.5	1.7	0.2
多発性硬化症	0.2	0.5	0.8	0.0	0.2
神経難病以外の難病	0.2	0.0	1.0	0.9	0.0

注：網掛けは、10%以上を占める疾患名を示している。

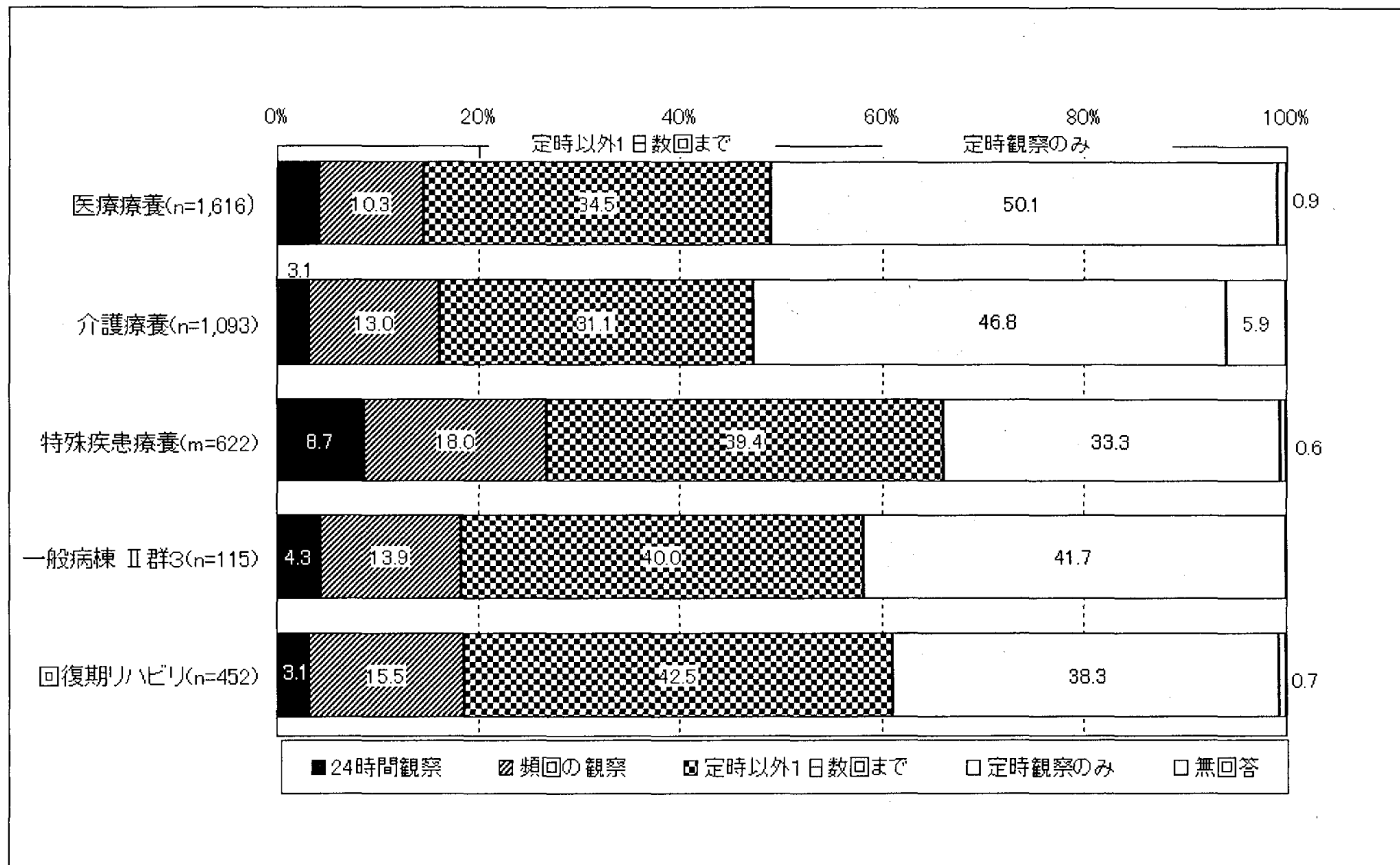
7) 状態の安定性：複数回答【調査票Ⅶ 3】



8) 医師による直接医療提供頻度：単数回答【調査票 I 3】



9) 看護師による直接看護提供頻度：単数回答【調査票Ⅰ 4】

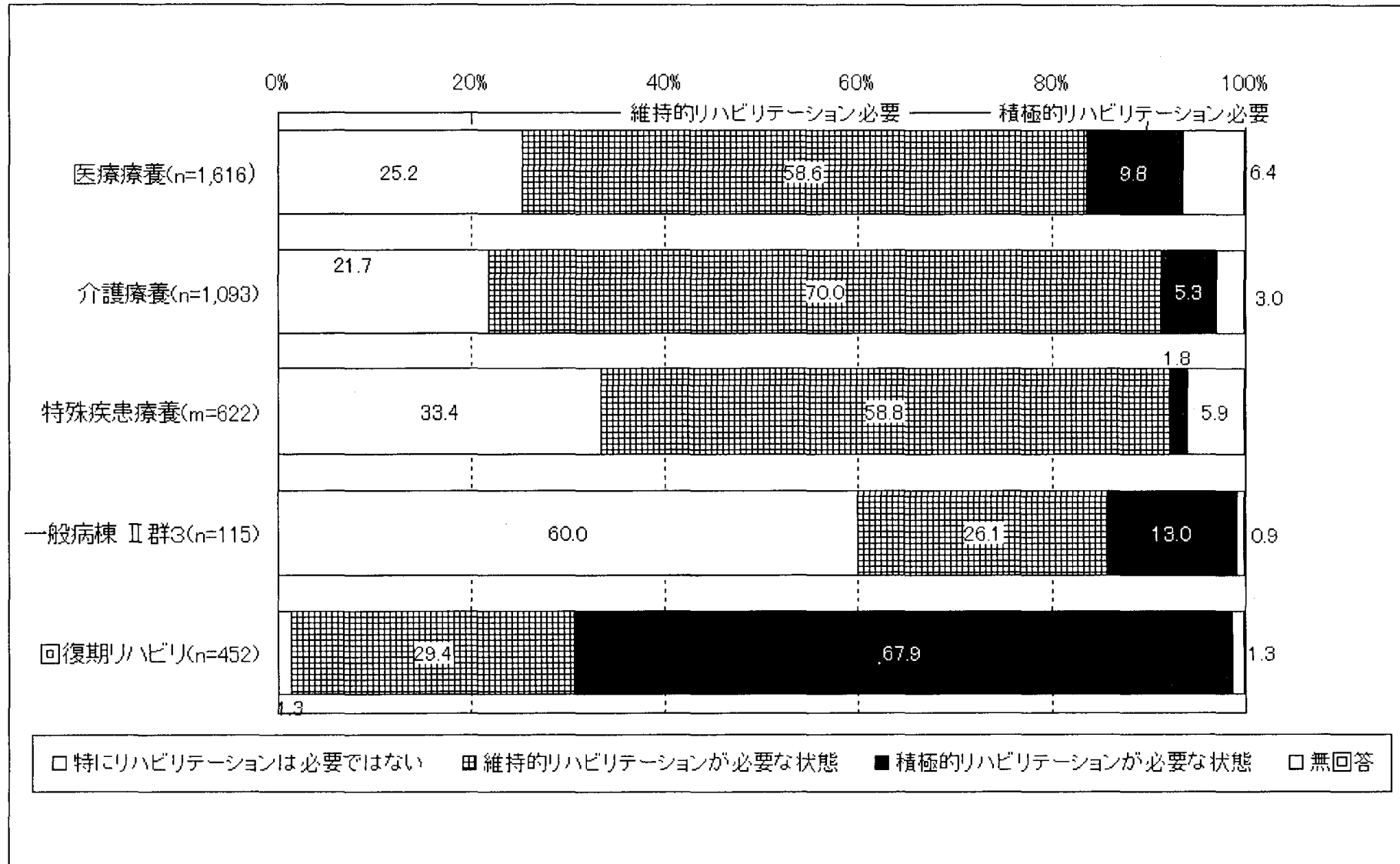


10) 処置・治療の内容：複数回答【調査票Ⅱ 1】

	医療療養 n=1,616	介護療養 n=1,093	特殊疾患療養 n=622	一般病棟 Ⅱ群3 n=115	回復期 リハビリ n=452
抗がん剤療法	0.2	0.3	0.2	0.0	0.4
透析	1.1	1.6	0.0	0.0	0.2
胃瘻、腎瘻、人工肛門などの瘻のケア	12.5	18.5	28.5	9.6	2.2
ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	0.0	0.5	0.0	0.2
酸素療法	6.8	10.1	10.3	25.2	1.5
放射線治療	0.2	0.3	0.3	0.0	0.2
吸引（1日8回以上）	10.3	15.3	23.5	17.4	2.0
吸引（1日1～7回）	11.6	17.2	21.9	16.5	3.8
気管切開口・気管内挿管のケア	4.3	6.4	18.0	9.6	0.9
輸血	0.2	0.4	0.3	1.7	0.2
レスピレーター	0.1	0.2	5.6	4.3	0.2
緩和ケア	1.5	2.2	1.1	0.9	1.1
疼痛コントロール	3.5	5.1	3.1	6.1	5.1
膀胱留置カテーテル	9.3	13.8	15.9	24.3	4.4
感染隔離病室におけるケア	0.4	0.6	1.1	7.0	0.2
血糖チェック（1日3回以上）	1.1	1.6	1.8	2.6	3.8
血糖チェック（週1回～1日2回）	5.7	8.4	6.6	10.4	3.3
インシュリン皮下注射	4.2	6.2	5.0	6.1	2.2

注：網掛けは、実施している割合が5%以上を示している。

11) リハビリテーションの必要性：単数回答【調査票X I 1】



12) リハビリテーションの実施状況：複数回答【調査票X I 2】

